

こむぎ通信 賛助会会報 第35号



編集・発行：麦っ子畑保育園賛助会 発行年月：2018年12月
 〒252-0015 神奈川県座間市南栗原 1-4-3 TEL 046-255-7087
 FAX046-244-0023

賛助会費：一口 3,000 円(何口でも可)

URL <http://mugikkobatake.org/>

～*

＜香害を知ってください＞

—園便り 12月号に加筆・修正—

12月なのに暖かい日が続いています。今日、風雲ガーデンのお手伝いをしましたが、汗をかくほどの日差しで子ども達もほっぺを真っ赤にしています。昨日みんなで買ってきたパンジーやガーデンシクラメン、葉ボタンを、ステキに植えましたので、朝の登園の時やお迎えの時にみてくださいね。少し前にデカ達が植えた道沿いの花壇のパンジーも、しっかり根付いてきれいな花を咲かせています。自然食品のお店 KAYA さんから、プランターをたくさんいただいたので、もっともっというろんな種類のお花が植えられそうで楽しみです。

次ページのお手紙は、ある小学生からシャボン玉石鹼の会社宛てに送られたものです。ご存知の方も多いかと思いますが、シャボン玉石鹼は『日本に新しい公害が生まれています、その名は「香害」』というものと、『香害を知ってください』という全面広告を2回にわたって新聞に掲載しました。麦っ子はアレルギー体質の子や大人が多いので、以前から「お洗濯は石鹼に変えてください」とお願いしてきました。実際、強い合成洗剤の香りを放っている洋服を着た子を抱っこすると、目や頭が痛くなったり、手についた匂いが洗っても取れなくてとても困るのです。先日は洗っていただいた毛布の中に合成洗剤で洗ったものが混ざっていて、子ども達が咳き込ん



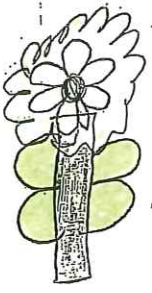
…職員 たけのここと寺嶋乃里子画…

で眠れなくなり、石鹸で洗った毛布に変えたらグッスリ眠ることができたこともありました。「エチケットでつけていたあなたの服の香りが、誰かの健康を奪っているかもしれない。そこまでして香り付き柔軟剤や洗剤を使う必要があるのか。過剰な香料や添加物を使う必要があるのか。シャボン玉石鹸はあなたに問いたい」という勇気ある問いかけに拍手を送ります。麦っ子でもシャボン玉石鹸からデータを取り寄せて、2枚の広告を掲示しています。



…いつ頃から日本はこんなにもいろいろな香りを身につけて平気になったのでしょうか？以前はオーデオロンや香水程度だったのが、シャンプーやリンスにも強い香りがつくようになり、やがて合成洗剤や柔軟剤にも波及して、今や日本中が何かの香りに満ちているかのような気がします。そういう中で生活していると、様々な香りで苦しんでいる人達がいることなんて想像もできないことだろうと思います。お隣のベランダで干した洗濯物の香りがキツくて、外干しができないと嘆いている人も多いし、たまたま貸したパンツが戻ってきたら、何度手洗いしても匂いが取れなくて泣く泣く捨てざるをえなかった家庭もあります。せっかくお洗濯してもらったのに、合成洗剤で洗われたシーツや毛布に子どもを寝かせることはできないのです。この小学生のように化学物質に過敏な人は、学校に行くことも電車に乗ったり映画館に入ったりすることも、簡単なことではないのですね。麦っ子の卒園生の

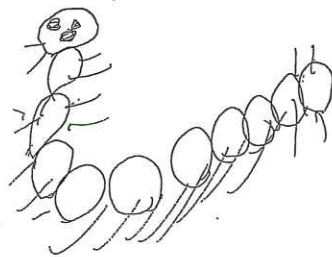
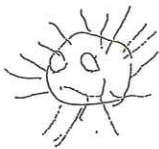
森田はやとさまへ
 学校がくさくて、じゃうなんざいのボスター
 も学校にはってるけど、みんなくさいふくも
 きて、学校に来てるから、ますます学校に行
 けなくて、こまっています。
 平成20年3月18日



中にも、共用で使っている給食の白衣を着ると洋服に柔軟剤の匂いがついて困っている家庭も多いですし、自分専用の白衣を用意している子もいます。みこべも上映会の関係で出かけることが多くなって、身動きできない狭い車内で本当に辛い思いをすることや、混みあった階段やエレベーターの中で息を止めたくなることもあります。前の人が入ったトイレに柔軟剤の香りが充満していて（これならウオチの匂いの方がまだ我慢できる）という笑えない話もあります。

そもそも今の過剰な香りをつける現象は、まず体臭などの匂いを消す—ということから始まっていますね。家の中のちょっとした匂いを、ばい菌のようにファブリーズで消臭するのが当たり前のような風潮に、嫌な感じがするのは私だけでしょか。足が臭ければ洗えばいいのだし、生活の中でその家特有の匂いがあることだって当たり前のことです。過剰な清潔志向から除菌、消臭が当たり前になり、新たに化学的な香りをつけるって、本当にヘンです。草花の自然な香りでポプリを作って棚に置いたり、植物性の香りをさり気なく洋服にしるばせてお洒落を楽しむほうがずっと素敵だと思うのです。

化粧品会社がジャンジャンCMを流して朝シャンが流行ったのが1987年ですけど、女子高生の髪がほのかにいい香りがし始めたのと前後して、中高生の男子特有の匂いもしなくなっていてどれくらい経つのでしょうか。今や、ほんのりといひ香り〜どころか、香りそのものもどんどんキツくなり強くなっています。足の匂いや汗の匂いを消すのも科学的に合成された薬品ですし、お年寄り特有の匂いを消すために薬を飲んでいる…という話も聞きます。「あなたの匂い、体の中から消えます」という飲み薬のCMが流れた時はびっくりしましたが、さすがに数日で流れなくなりました。ナチスドイツが「消毒」と称して数多くのユダヤの人々を惨殺した歴史を、私達はしっかりと記憶に残さなければなりません。人間は動物として生きていますから、生き物としての匂いがあるのは当たり前だということをおぼれているのではないのでしょうか？

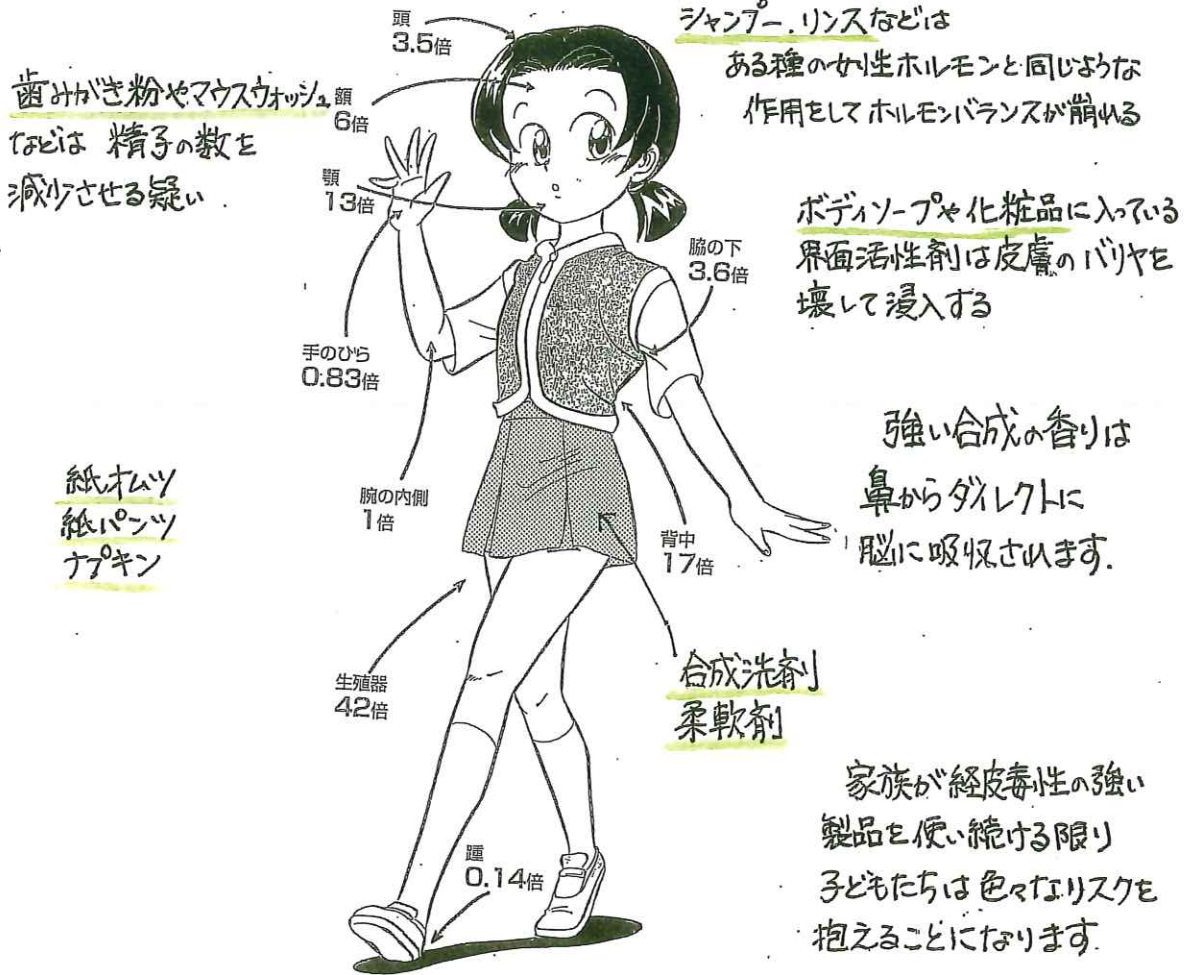


何よりも心配なのは、赤ちゃんや幼児、学童の子ども達が、日常的に合成洗剤で洗ったものを身に着けていることで、健康上の問題が出ることです。もともと合成洗剤も柔軟剤も石油製品であり、化学物質で成り立っています。これらは直接肌に密着することから、皮膚を通して体内に侵入する経皮毒として警鐘が鳴らされてきました。男の子も女の子も生殖器の異常が増えてきたのは、紙オムツや紙パンツ、ナプキンなどが市場に出回って、その子ども達が成長した頃からであるというデータもあります。同じように、シャンプーやリンスも頭皮から吸収されて、女性ホルモンと同じような作用をしてホルモンバランスが崩れてきた、と指摘する医師もいます。残念なことに、そうした情報はほとんどメディアには出てきません。香りが鼻からダイレクトに脳に影響する危険性を、園医である高野先生も指摘されていますね。石鹸に切り替えると周りの景色が違ってきますよ。地球にやさしい暮らしをぜひどうぞ！！

経皮毒は出口がないので

体内に蓄積されやすい為、子どもに受け継がれてしまう

「継世代毒性物質」です。



経皮毒は脂肪にも水にもよく混ざるので、妊娠中のお母さんの体内に入ると高濃度に濃縮されて受け継がれます。経皮毒の多いシャンプーやリンスを使ったお母さんの羊水がシャンプーの香りがあるそうです。

医学博士 真弓定夫先生監修 「出口のない経皮毒」より



まっ子大辞典



2012年12月号 47 毎掲載!

「まっ子大辞典」の47
 「まっ子のサンタクロースさん」
 毎エントツはくてもサーニタさん
 毎半年12月中旬の日曜日の
 午立前中にまっ子畑カリスさん
 合は行われ。

各クラス子どもおし物が
 あって、学芸会のおもなもので
 見物の親・祖父母のおも
 で狭いホールはまっ子畑カリスに
 この合の一番おし物には、お祭
 しみのサーニタさん登場いか
 も三人ものサンタクロースが
 舞台に立っているのだ。この
 人々が子ども一人一人に、ピ
 ニクしたプレゼントも手渡し
 てくれるのである。

「お見えは、その中の一人は
 毎年末まで下さるやや、年輩の
 のサーニタさん。あとの二人は初
 めて見るお顔。」とほ言っても

「お見えは、お見えは、なんどなく
 舞の権を握りしめて、お見えは、
 の中の約二名は、お見えは、
 かお聞いたことあるお見えは、
 けお見えは、お見えは、
 その子のお母さんは、お見えは、
 合お見えは、お見えは、
 の表情も、お見えは、
 お見えは、お見えは、
 う時は、お見えは、
 ように、お見えは、
 子どもさん。お見えは、
 の、お見えは、
 さんお見えは、
 サニタさんは、お見えは、
 ざんとお見えは、
 お見えは、お見えは、
 スさんの、お見えは、
 空を、お見えは、
 徐々に、お見えは、
 産か、お見えは、
 の、お見えは、

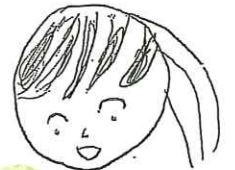
「まっ子大辞典」
 か、お見えは、
 大お見えは、
 ですよ。





美化デーのごぶさらい
 園芸委員会(保護者)主催の美化デーといえは
 物ほりごぶさらい。毎年変わる作業も
 あるけれど、これだけは必ずやります。いけ
 ない作業。排水溝のフタをはがし、土のう袋
 に石(ドロ)を入れて運ぶ。地味だけれど
 大切な作業。匂い対策は重要な作業。
 父ちゃんたち中心だけれど母ちゃんもいます。

作業中は新しい父ちゃん母ちゃんとベテラン
 父ちゃん母ちゃんとの交流もあつた。
 汗かいた後の飲食が美味い。



物置きをみんがで運んでいき
 学童の畑から見なくてピオータ
 草靴を穿、こころをいしました。
 みんながアツアツあつたよ!!
 " どうか、~~倉庫~~物置き運ぶの
 って美化デーと関係あつた?? (笑)

高い所の下もどうあつたか
 当日もさして、脚立に
 乗ろうということに。度々裏と
 わかると、びんびん高くなって
 行きました。

ごぶさらい
 おーいー 柳かの
 1107-がすじからたて
 フクリのブロックが
 レゴブロックの様に
 ホイホイ持ち上がった
 人間重機 111
 000

麦っ子
 美化
 隊

SONTEI
 TUNAGI
 NAGAGUTU
 KARPOUSI
 MASUKO

ごぶさらい
 美化デー父ちゃん達の恒例の集い。
 どの子供の父ちゃんか分かるマイニング。
 プラス酒仲間を増やすマイニングです。
 作業終了後は皆んなハロウ臭く、駐車場の脇も
 良い匂いになっていましたwww



高〜い天井には脚立に
 乗ってもなかなか手がとどかない。
 長い棒の先に布をつけて、柱や
 シーリングファンにたまたまほこりを
 せ、せと落としました。
 高い所の窓も開けろのも大変
 でした...

インドネシアの伝統的な木彫りのビヤ
 にレモンオイルをぬるというところでは。
 風雨で白くなった木にオイルを
 ぬりました。はじめは布で細かい
 所まで苦労してぬっていましたが、
 めんぼろせ、ふごを使って、最後は
 子供もにろまで集めてみんなが
 ぬりました。



卒そと

園えん

製せい

作さく

探たん

検けん

査さ

第10期生^{ee} 見張り小屋⁹⁹

今はなき テカ部屋の前に、うんていがあった、20何年前の麦子。私たち10期生は、そのうんていの土に^{ee}見張り小屋⁹⁹を作った。みこべの記念館によると、「うさぎやユッコを狙ってくる猫を見張るために作った」らしい。20何年前なので細かいことは覚えていないけれど、今も友達である同期ゆうき、だいすけ、かいちにも話を聞いてみたので書きます!

卒園制作の思い出

私(くも組けいの母)

うまれて初めてのクギ打ち。のんちゃんとつる姉(太陽の時の担任)の指導の元、クラス友達とも持にもめりこもめり、もくもく作業。気をつけてもせりよね、思いっきり指にトコナタ旧たいて痛いわ、クギで指さしてタラタラ血流して絆創膏…。でも、そのケガが誇らしく、切れた指を見せてニコリ撮った写真があります。

ゆうき(くまばー長女、おーばーの姉)

のんちゃんがスロロタだたので、そのせいなのかその時期麦子に行くのが嫌だった(笑)せよ男の方が元気で張ってた気がする。

だいすけ(みゆちゃん長男)

うまれて初めて、クギを使った木工。完成した時は「すごいものができた」と思ったけど実際、小屋の中に入るのがすっぴ難かった(笑)

かいちろう(KAYA社店長の長男)

この人、まったく覚えてなかった。「まったく記憶にないです。多分まだ生かしてなかったかも。やはり青部と夏祭りいっしょなの!」って。

今はなき
テカ部屋



今はなき うんてい



そして、今はなき
見張り小屋

こんな感じの小屋を、うんていの上に作ったのです。常に高い所での作業でしたよ。

注) ほぼイメージです。写真を探す時間なかった。

うさぎ

ユッコ

ゴチャゴチャ論 りんぱろ

「妻っ子で一番ゴチャゴチャしている時間」

今回は、またっ子で、一二位を争うゴチャゴチャしている時間のことをお話します。それは、お昼ねから起きて(起ここ)「夕方のおはよう」までの時間です。屋上赤さん入や空々々空々や、風雲とホールで時間もおズしてお昼ねするわけですが、起まるときは、同じ時間です。たいた三時四十分あたりから始まるゴチャ時間。その時点で、深いねむりにいっているデカ。今、ねたばかりのデカ、ねてないで「おきてー」のひとも待ちねひいているデカ。大人の「おきてー」の声にすばやく反応して「ちひ起こーい」「いっよ」「おきてー」と威勢よくちひを起こしにくるデカ。また、ねむいよーのちひは、ぐすぐす、パツとおきるチビ。ふとんをたたまれましたたひに、ちかふとんに稼動する千ヒ、「おーおし、こでなつたー」。トイレの入口で、ボーンとすれさえるちひ。とんとんタオルが



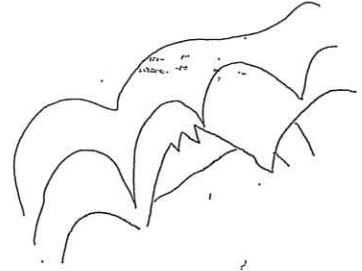
トをたたむデカ。おまるに座るのを手伝うデカ。「おまるにすわりたくない」今ビにつきあうデカ。「赤ちゃんべやに遊びにきてるのカー」しかられるデカ。この時間のデカと千ヒのかかりあいがおもしろい。



賛助会員の皆様からのメッセージ

不登校、いじめ、うつ病、糖尿病、ガン、痴呆…
その症状は食事にも原因があります。
すでにある長い食習慣を変えるのは大変ですが、
迷ったときは意志の力で遠くを見つめて下さい。

笹本 様(麦っ子のファン)



保育園通信は、子ども達を中心に、園と保護者が
一体となり運営されている様子に心が和みます。
春風を頂いた記念にこれから毎年6月に賛助金
を送ると決めました。

春風 福笑 様(ロゴス腹話術協会会員)

7月園だより ありがとうございます。
はんぱないよね～。

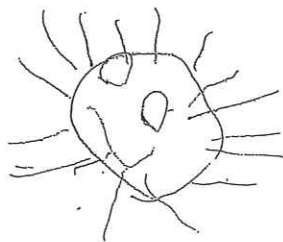
井上 和美 様(みこべの友達)

(麦っ子の歌 作詞 作曲者)

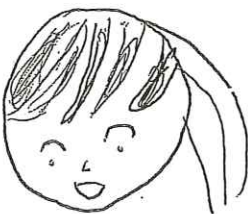


大矢美紗子様、渡辺みかり様、秋元あかね様、マンスリーのご支援
ありがとうございます。

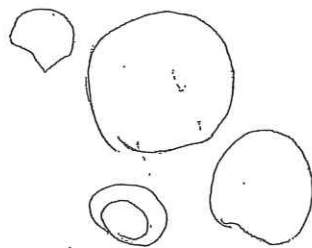
お世話になりました。
益々のご発展をお祈りしています。
金井 健吾 様(卒園生)



これからもみんなが笑顔になるよう、
安心・安全なお米をお届けしますね。
本多 俊一 様
(麦っ子にお米を届けている本多さま)



ラウキカさん経由でのんちゃんに鍼で
お世話になりました。
ありがとうございました。
土井上 加代子 様(のんちゃんの患者さま)
※ラウキカ:北海道にあるケーキ屋さん



みこべ先生、お会いできてとってもうれしかったです。
また、いろんなお話しきかせてくださいね。
先生大スキ～。

大鹿 和恵 様(上映会参加者)

2018年12月までに集まった賛助会費は
159,000円でした。ありがとうございます。



いつも賛助会をご支援くださりありがとうございます～

麦っ子畑保育園賛助会は2000年8月、園児達がよりよい環境で生活できるよう、助成金のみでは如何ともしがたい施設や設備を充実させる為に、ご支援を仰ぎたく発足しました。おかげさまで2017年7月より認可保育園としてスタートいたしました。ご支援していただいた皆さまに、心からお礼申し上げます。

つきましては、今後の賛助会費を、園舎建設にかかった費用の補填に代えさせていただきます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



編集後記



第35号のこむぎ通信はいかがでしたでしょうか？35号から委員会の一人として携わったのですが、みこべから「今回の編集後記はよっちゃんでしょ」の一言で、私に決定。文章を書くのは苦手な為、何を書いたらよいか、、、

そして「一人で文章を考えたりする訳じゃないから大丈夫」というぺろちゃんの話信じて委員会に参加したのにぺろちゃん話が違うよー！！まあそんなことはさておきうちの娘は今でも麦っ子に見送る際、私と離れるのを嫌がる時があり、つつい心配してしまうのですが、麦っ子から帰ってくると必ずニコニコしながら覚えたことを披露してくれます。ポストを見れば「バザー来てね！」と言い、遊びながら覚えたての歌を一生懸命歌う。「真っ赤だなー真っ赤だなー」きみとぼく」あれ？随分飛んでいるけど！まあ楽しく過ごしているのだなと安心。また、1つ下の従兄弟と遊んでいる時、なにかと世話を焼きたがる娘を見ていると、デカたちが娘の面倒を見てくれている状況が想像でき、微笑ましいです。私自身、麦っ子で過した日々は殆ど覚えていませんが、職員の方の優しい眼差しに見守られながら、互いに気遣いし合える温かみのある保育園で母子ともに幼少期の大切な時期を過ごせることに感謝する日々です。

今年は暖冬と言われておりますが、麦っ子の子全員がニコニコと元気に春を迎えられるといいですね！

伊達日咲(ひなたん)母



こむぎ通信をご愛読下さっている皆さまへ

麦っ子畑保育園 園長 大島貴美子

今夏は尋常ではない猛暑が続きましたが、麦っ子は朝から水遊びをしながらエアコンを使わずに乗り越えることができました。気持ちのいい秋を楽しむ間もなく寒さに突入して、今朝は氷点下の気温になりいよいよ寒い冬がやってきますが、皆さまにはお健やかに過ごしのことと存じます。おかげさまで昨年7月に認可保育園となった麦っ子は、新しい園舎で2年目の冬を迎えております。朝はゲルの焚火で暖まり、8:00が過ぎると赤ちゃんも大きい子も一斉に園庭に飛び出していきます。ベビーカーの足元を毛布でくるんで押してあげている大きい子達も、あと3か月ほどでそれぞれに小学校に巣立っていきます。たくさんのことがデカからチビに引き継がれてゆく麦っ子、このなんでもない日常が、ずっと平和に楽しく続いていくことを心から願っています。福島の子も達、沖縄の子も達、そして戦時下にある国々の子ども達も、どうぞ安心して幸せに暮らせる日々でありますように。一日も早く全ての原発が稼働を停止して廃炉への道筋ができますように。沖縄県民の民意が国民の声として政府に届きますように。

今号は美化デーの特集です。開園以来親の皆さんの協力を仰ぎながらやってきた麦っ子ですが、日ごろ手が行き届かない場所の大掃除やドブさらいなども、父母会と麦っ子が主催する春の行事としてずっと引き継がれてきました。本当にありがたいことです。認可保育園でもこの良き伝統がそのまま親の皆さんの中に浸透して、大きな家族のように心を寄せ合い、一緒に子ども達が育つ場を積み重ねていけることを願っています。

真弓定夫先生のドキュメンタリー映画「甦れ生命の力」と、九州の高取保育園でのみそ作りの一年を追った映画「いただきます」の両方に麦っ子畑保育園が出させていただいたおかげで、思いがけない遠方の方から声をかけていただく機会も多くなりました。麦っ子の子ども達の伸びやかな日々の様子に思わず笑顔になったりホッとしたり、自分の子育てを振り返ったり、感想は様々ですが、神奈川県座間市という枠を超えて、どんな子も命を尊重され健やかに日々を過ごすことができるよう、これからも努力していきたいと思えます。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

慌ただしい年の瀬を迎えますが、来年もどうぞよろしく願いいたします。
皆様方のご多幸を心からお祈りいたします。

2018年12月